

県民力でめざす「幸福実感日本一」の三重

# みえ県民カウ ビジョン

三 重 県

# 「幸福実感日本一」への挑戦 新しい三重を一緒に 創っていきましょう！

「幸福とは、行為の結果であり、誰かが与えてくれるものではない。」というアリストテレスの言葉があります。待っているだけでは幸福はやって来ません。自分のため、あるいは誰かのために、自らが行動を起こすことで、幸福を実感することができるのではないのでしょうか。自立し、行動すること、すなわち、アクティブ・シチズンであることが幸福実感への第一歩であると考えます。

今、私たちの社会には、大きな枠組みの変化が起こっています。大規模な自然災害の頻発、人口減少社会と超高齢社会の本格的な到来や世界経済のグローバル化による影響など、時代の分水嶺とも言うべき<sup>わい</sup>転換期を迎えています。このような厳しい現実を前に、安易にバラ色の未来を描くことはできません。まさに、県民の皆さん一人ひとりが自ら行動し、ともに支えあうことによってこそ、新しい三重を創造することができるのではないのでしょうか。

私は、分水嶺<sup>わい</sup>の先にある社会、新しい三重は、行政が主体的に担うものではなく、県民の皆さんと一緒に創りあげていくものだと考えています。それを「県民力による『協創』の三重づくり」と名付け、県民の皆さん一人ひとりの力を結集し、新しい三重を創っていくべきという強い思いを込めて「みえ県民力ビジョン」を策定しました。

県民の皆さん、力を合わせて「『幸福実感日本一』の三重」を創っていきましょう。

平成 24 年 4 月

三重県知事 鈴木 英敬



## 「みえ県民カビジョン」とは

「みえ県民カビジョン」は、長期的な視点から、三重のあるべき姿を展望し、県政運営の基本姿勢や政策展開の方向性を示す、平成 24 (2012) 年度からのおおむね 10 年先を見据えた県の戦略計画です。社会経済情勢の変化に対応し、県民の皆さんと力を合わせて新しい三重づくりをめざそうとするものです。

また、「みえ県民カビジョン」を着実に推進するための取組内容をまとめた、平成 24 (2012) 年度から 4 年間の中期の戦略として、「みえ県民カビジョン・行動計画」を同時に策定しました。

本冊子は、「みえ県民カビジョン」と「みえ県民カビジョン・行動計画」で構成しています。





# みえ県民カガ ビジョン